

「ありがとう!」をつたえたい!

みなさまにご協力いただいた共同募金は、地域の「ふれあいいきいきサロン」の運営にも活用されています。身近な場所に気軽に集まれる居場所づくりの支援を継続して行っています。

サロン愛ちゃん

令和5年10月からスタートした、鶯根区のサロンです。毎週水曜日の午前中、有料老人ホーム「幸せの村 半田-1」の食堂を利用し実施されています。

スタッフさんの淹れたコーヒーとお菓子をいただきながら、気ままにおしゃべりし笑顔で過ごせる、鶯根区のにぎやかな居場所となっています。



代表 上中さんの「ありがとう!」

サロンの回数を重ねていくと、参加者のみなさんがだんだん顔見知りになっていく様子が伺えました。それだけでなく、もともと顔は知っていたけどしばらく会っていなかった人とも顔を合わせる機会になっているようです。大きなイベントを開催せずとも、「コーヒーを飲んで、みんなでおしゃべりするのが楽しい!」と語ってくださっています。

このサロンで使っている参加者用の名簿や、一輪挿し、コーヒー用のミルクやシロップを入れるためのかごは、地域の方々の手作りでした。地域のみなさんと一緒に作っているサロンとなっています。

インタビュー動画をつくりました!



代表者ご本人が出演!



min'na no salon

子どもが半田市立つくし学園に入園したことをきっかけに、障がいのある子を育てるママたちが集える場所づくりがしたいと思いスタート。気軽に、子どもが大きくなっても付き合っていきたいと思えるママたちの集いの場になっています。



代表 荒木さんの「ありがとう!」

日頃は子育てに忙しくても、実は色々なことができるママたち。ひとりで何でもやるのは難しいけど、協力しあってやりたいことを実現していく、人と人がつながるきっかけの場になってくれたら嬉しいです。

お茶を飲みながらゆっくりと自分と向き合ったり、迷っている人には一歩踏み出すお手伝いができたりする、そんな場所にしていきたいです。ママたちが得意なことや輝いている姿をいっぱい見たいと思っています。

赤い羽根共同募金の助成金があるから、サロンが続けられています。ママたちも、その子どもたちも、とても多くの笑顔が生まれています! ありがとうございます。



はなちゃん通信

252号

半田市社会福祉協議会だより



半田市の赤い羽根共同募金

みなさまの募金が、半田市の笑顔と地域の絆をつなぎます。

募金活動期間

赤い羽根共同募金 令和6年10月1日～12月31日
歳末たすけあい募金 令和6年12月1日～12月31日

募金活動期間は上記のとおりです。半田市では、自治区を通して募金のお願いをさせていただいているため、募金活動期間が地域によって異なる場合があります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会 半田市雁宿町1-22-1 瀧上工業雁宿ホール(半田市福祉文化会館) TEL.0569-84-2324

この広報紙は共同募金の配分金により作成しています。 2024.10



半田市の赤い羽根共同募金



1

学校で赤い羽根の募金を集めたよ! 募金って、何に使われるの?



2

半田市で集まった募金は、半田市を良くするために使われます! 例えば...



3

夏休みの子もたちにボランティア体験の場を提供

コーヒーを運んだら「ありがとう」って言ってくれて、すごく嬉しかった!



4

みんなで集まっておしゃべりを楽しめるサロン活動



6

元気にセカンドライフを楽しむための生きがいづくり、仲間づくりの講座などみんなの身近なところで役立てられています!

集まった募金は、わたしたちのために使われてるんだね!



5



7

そう! 半田市に住むみんなの暮らしのために使われているんです!



- ① 自分の住んでいるまち(半田市)を「良くする」ために使われます
- ② 半田市にお住まいのすべての人たちの暮らしのために役立てられます
- ③ 災害発生時は「災害ボランティアセンター」の運営費として使われます



ボランティアバスで!被災地を支援

令和6年能登半島地震を受け、知多半島5市5町のみなさまとともに行く被災地支援ボランティアバスを企画しました。

7月26日～28日に、28名の参加者のみなさまと石川県珠洲市で大型家具の運び出しや仏壇の運搬、不用品の処分や屋内清掃などの活動を行いました。

被災地への支援を行うことはもちろん、いずれ知多半島内で災害が起きたときに力を合わせることができるよう、市町を超えたつながりを持つきっかけになりました。



共同募金による災害支援制度

愛知県共同募金会では、みなさまからいただいた募金の一部を「災害等準備金」として積み立てています。

令和6年能登半島地震では、愛知県共同募金会から1,920万円を拠出しました。

半田市で災害があったときでも、被災地以外の共同募金会が支援してくれる「たすけあい」の仕組みです。

こんなところにも赤い羽根共同募金が活用されています

お互いを知ろう! ふくし共育

子どもたち・地域の色々な方たちと一緒に、お互いのことを知り、理解を深めるための授業を行っています。



高齢者の方、障がいのある方の生活を知り、自分たちができることを考えました!

気軽に外出! 福祉車両の貸出

スロープ付きで車いすのまま乗ることができます。通院やおでかけに、ぜひご利用ください。



ケガをした妻と一緒にのおでかけできました! 通院時も助かっているよ。

身近な地域で! ふくしの相談窓口

市内の福祉施設と一緒に『ふくし相談窓口』を設置しています。「ちょっと困った」「どこに相談したらいいのかな?」というときに、気軽にお越しください。



困ったときに、お話を聞いてくれるんだね。家の近くで相談ができると思うと安心するねえ。



この看板が目印です!